

しせいがい

Shiseikai

夏の号

vol.82
2017.8



平和病院は昭和62年5月に開設し、今年で30周年を迎えました。（上）開設当初の写真 （下）30年後の写真

Contents

- 陽光館通所リハビリテーション（デイケア）センターの紹介
- 第30回志誠会医学会
- 作業療法便り
- 部署紹介 心理課 自己紹介と部署紹介
- この夏のありんくりん

ホームページアドレス <http://www5.ocn.ne.jp/~heiwahsp/>

介護老人保健施設 陽光館 通所リハビリテーション(デイケア)センター

8月に入り、さらに日差しの強さが増してきました。ますます元気が必要となるこの季節に志誠会で最も元気な部署をご紹介します。

【デイケアとは】… 日帰りでリハビリテーションを提供するサービスです。
利用者が自立した日常を送ることを目的として行います。

* デイケアを利用するメリット

- ・ 専門的なリハビリテーションが受けられる
- ・ 病状が急変したときも医療スタッフが迅速に対応できる
- ・ 送迎、食事、入浴などリハビリ以外のサービスも受けられる
- ・ ほかの利用者さんともコミュニケーションをとることができる
- ・ 介護している家族の負担が軽くなる

9:30 ~ 9:45	バイタル測定
9:45 ~ 9:50	朝の会
9:50 ~ 12:00	入浴
11:00 ~ 12:00	個別
12:15 ~ 12:20	口腔体操
12:20 ~ 13:20	食事・口腔ケア
13:20 ~ 14:00	食後
14:00 ~ 15:00	体操・レク
15:10 ~ 15:30	おやつ
15:35 ~ 15:45	帰りの会

今日も1日お疲れ様でした。



筋力トレーニング



ストレッチ



電気治療



起立訓練



踏み台昇降



タオルたたみ

(家事支援の一環として行っています)

◎リハビリの他に全体や個別でのレクリエーションの時間もあります。
レクリエーションでは・・・

- ・ 「集まること」を楽しむ
- ・ 集団の中で自分の存在価値を見出す
- ・ 自分の居場所を見つける
- ・ 楽しみ、気分を変える
- ・ 何かに打ち込んでいく中で新たな自分を発見する

を主な目的として楽しい雰囲気の中で行なっています。



脳トレ
漢字パズル



ぶどうの壁掛け
製作



カラオケ大会♪



リズム体操

陽光館デイケアセンターでは、年間を通して多くの行事を予定しています

◆陽光館デイケアセンター年間行事◆

- ・学童児童との交流会
- ・敬老会
- ・調理活動
- ・クリスマス会
- ・ドライブツアー
- ・新年会
- ・七夕
- ・初詣（ドライブツアー）
- ・ミニ運動会
- ・作品展示会



学童児童との交流会



大正琴ボランティア「虹の会」様による音楽鑑賞



「結の会」様による健康体操



ドライブツアー in 「ちゃんぷるー市場」



デイケアホールの椅子が新しくカラフルにリニューアルしました♪



♪通所リハビリスタッフ一同、お待ちしております♪



第30回 志誠会医学会

去った6月29日、『平和病院30年の歩みと今後の展望 ～時代のニーズに即した精神科医療とは～』をテーマに志誠会医学会が開催され、最優秀論文には平和病院第5病棟、津嘉山まゆみ看護師の「長期入院患者を対象とした外出グループの取り組み ～施設入所に向けた関わり～」が選ばれました。

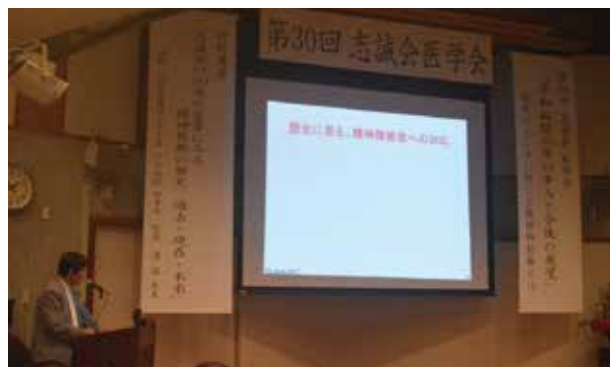
特別講演では、社会医療法人北斗会さわ病院理事長・院長の澤温先生を迎えて精神医療の歴史を講じていただいたほか、平和病院の30年を振り返るシンポジウムも行われました。

また、発表会場に隣接したフロアでは平和病院の歴史を振り返る展示コーナーも設けられ、職員一人一人が、創立から30年目を迎えた平和病院のあゆみを振り返る1日になりました。

特別講演『志誠会の30年の背景にみる精神医療の歴史、過去・現在・未来』

特別講演のテーマ

- ①精神保健法施行後の精神医療に対する世論の変化
- ②精神障害者の社会復帰・社会参加について
- ③認知症医療に対する理解と今後の展開
- ④介護保険の進展と精神医療の関係とその展開
- ⑤うつ病に対する理解と適切な診断・治療について
- ⑥発達障害等に対する精神医療の役割
- ⑦薬物療法の進歩と今後の予測
- ⑧ここ30年間の精神科病院の変化と今後の展望



社会医療法人北斗会さわ病院院長・理事長 澤温先生

シンポジウム『平和病院30年の歩みと今後の展望』

シンポジスト

- 伊藝 幸政（事務：統計にみる平和病院の変遷とこれから）
 金城 頼子（精神保健福祉士：
 平和病院におけるケースワーカーの30年と今後）
 高江洲徳一（看護師：看護部の取り組みについて）
 比嘉 創（作業療法士：平和病院のリハビリテーションについて）
 宮城 則孝（医師：医局の取り組みと展望）



優秀論文受賞者

受賞のコメント

看護部が受賞するのは初めてという事で、大変嬉しくまた光栄に思います。5病棟は、患者さんの退院支援を目標とした病棟なので、今後も退院に向けた取り組みを継続していきたいと思います。



平和病院5病棟
津嘉山まゆみ看護師



展示コーナー



展示コーナー也大盛況でした！





作業療法課：久保田 翔

私が担当している病棟では、リハビリプログラムとして調理活動が行われています。対象となる方は、陰性症状と呼ばれる症状のために、やる気が起きなかったり動くこと（活動）がおっくうになってしまい、一見すると、何もしようとしない面倒臭がり屋に見える方達です。

『調理』という身近なメニューを通じて、患者さんの活動性を高めたり交流を増やそうという狙いがあり、プログラム開始から2ヶ月程すると、患者さんから色々な変化が生まれてきます。今回は、そんな患者さんの中でも特に変化があったAさんについて話したいと思います。

Aさん:40代女性

結婚後子育てと仕事を両立していましたが、勤務先のちょっとした変化がきっかけで統合失調症の症状が出始めます。その後何度か入退院を繰り返しており、現在は入院してから1年以上が経過しました。陰性症状と呼ばれる症状が強いため病棟では基本横になって過ごしており、自分の部屋から出てくる事はほとんどありません。

週1回だけしかない回診日でも、院長が部屋を訪問してからやっと、寝癖のついたボサボサの髪のまま起き出します。毎回、退院するために必要な事を説明されますが、良く考えずに「出来ます!」と断言します。しかし、そんな状態ではにはわかには信用されてはいませんでした。

そんなAさんですが、調理活動の最中は、普段の生活からは想像できない姿を見せます。調理活動の時間になると、一緒に参加する他の患者さんに声をかけて調理室に来たり、スーパーで買い出しをした時には自分から商品を探し始めたり、店員をつかまえて質問したり、他の患者さんに料理の手順を教えてあげたり。本当にイキイキして参加しています。でも、なにより印象的だったのは、Aさんが買い出しの時にポロッと漏らした一言でした。

「普通の生活に戻りたいな...。」

Aさんは少なくとも今の入院生活が当たり前ではないと感じていて、以前なら自然に足を運んでいたスーパーという場所で、本来あるべき自分の姿を想像したのかもしれませんが、Aさんに現実的に退院後の生活を考えてもらう機会を提供できただけでも、Aさんを調理活動に誘って本当に良かったと思いました。



Aさんは、調理活動での変化と時を同じくして、病棟での生活場面でも少しずつ変化が見てとれるようになっていきます。調理活動がある日は朝起きて身支度を整えていますし、回診でもちゃんと考えて「退院したい」と希望することが多くなりました。

リハビリテーションは、患者さんのやる気が高ければ高いほどその効果も期待できます。

私達作業療法士は色々な視点から患者さんを捉え、どういうメニューや関わりをすればその人の意欲を高められるのかを考えなければなりません。今回A氏と関わって改めてその大切さを感じました。

調理活動も予定期間の半分以上を折り返しました。今後も良い変化を生み出せるように、患者さんと一緒に楽しんで運営していきたいと思っています。

自己紹介

本年の2月より入職することになりました、**利根川義昭**です。私は臨床心理士という仕事をしています。このたび初めて沖縄の地を訪れることになり、慣れない土地に緊張している気持ちと、これからの新しい生活や仕事への期待など、様々な思いに胸を膨らませています。内地では主に子どもの支援に関する仕事に就いていました。大学院では孤独感に関する研究を通して、心理学的な人のあり方や、人との繋がりについて考えてきました。精神科の勤務は今回が初めてとなりますが、これまでの経験を活かして、患者さんとの交流に役立てていけたらと思います。初めて触れる沖縄の方言や、風習、文化などと日々発見や驚き、また格闘する毎日ですが、あたたかい地域の皆様方、患者の皆さんに教わり学ばせて頂いています。まだまだ未熟者ではありますが、何卒よろしくお願いいたします。



部署紹介

心理課

心理課の業務は・・・

心理療法（カウンセリング）や心理検査を担当します。統合失調症に対する病識獲得心理教育グループ、アルコール依存症への心理教育プログラム等の疾患別アプローチも行っています。

特色

心理課には“こころの専門家”の臨床心理士が2名います。他職種のスタッフと協力し、当事者の立場に立って心理的側面からサポートします。



心がけていることは・・・

- ・相手の話しに耳を傾け、ご本人が最も困っている点を理解するよう努めること
- ・当事者の自立に結びつく支援を心理士単独、または、多職種チームで考え、工夫しながら実践すること

患者様、ご家族へ

こころが健康であるということは、こころに“ゆとり”があることと言えます。ヒトは心配事があると、ゆとりを持てなくなります。そのような時は、一人で抱え込まずに身近な人や専門家に相談をしてみてください。相談を通して落ちついて考えられるようになると、ゆとりが生まれ、解決の糸口が見つかるかもしれません。

この夏の ありんくりん



生活訓練のパンフレットが出来ました

自立訓練事業所しせいかいでは、生活訓練を行っています。生活訓練では、地域生活に必要な健康管理や生活能力、対人スキルなどを身につけるための活動を行なっています。この度、生活訓練のパンフレットが出来上がりました。パンフレットは平和病院やうるま市役所・沖縄市役所・北中城村役場の窓口にあります。生活訓練の内容が分かりやすく書かれていますので、ぜひお手に取って見てください。

☆自立訓練・活動紹介☆

ストレッチ

～利用者の声～
「身体を動かす事で気分がすっきりします！」

【目的】
体力の維持・向上、転倒リスクの予防、生活リズムの定着

【内容】月～土(AM10～11時)
マット運動やストレッチ、筋トレメニューなど約10種類のストレッチを展開中です！
毎週、開始ミーティングにてメニューを決めます。
季節によってはウォーキングなども行っています。

生活の知恵

～利用者の声～
「おんなで一緒に考えて、おんなで解決できるのがいい！」

【目的】
生活を送る中で必要な知識や技術を身につけていきます！

【内容】火・土(PM13～15時)
掃除や洗濯、調理など生活を送る上で必要な知識を学んでいます。
度々によるディスカッションを交えながらメンバー同士で知識を出し合い、知識を習得し、その実践を行います！

結いねの会

～利用者の声～
「達成感がある！もっと長く続けたい！」

【目的】
ボランティアでさびげなく社会と繋がる！

【内容】水(PM13～15時)
上江洲区での活動を中心としたボランティアグループ！
清掃場所はミーティングで利用者が決めます。
市役所へのゴミ回収の依頼や、商品の片付けなどメンバー同士で分担して取り組んでいます！
月1回はビーチクリーン活動も行っています！

健康・身体プログラム

～利用者の声～
「今までの生活習慣が改善できた！」

【目的】
身体面の問題に気づき、解決していく！

【内容】月(PM13～15時)
生活の中で改善した方が多い問題(多飲水や喫煙、飲酒、余暇の過ごし方など)をピックアップし、同じ問題を抱えた仲間と課題の解決に取り組みます！
専門的な見解を交えながら、小グループで展開！

ゆんたく会

～利用者の声～
「出かけるのが楽しくなりました！」

【目的】
他者交流の活性化、公共資源(バス・タクシーなど)の活用、余暇時間の過ごし方の改善！

【内容】金(PM13～15時)
定期的に外出を計画し、実行しています！
場所や内容、予算、交通手段などみんなで考えて計画を立てます！
バス乗降も行っており、収支帳での管理活動も予定しています！

自立訓練とは??

→安定した暮らしが送れるように生活していく力を身につける！

生活リズムや対人関係、健康管理など！

～申し込みの手順～

- ★電話連絡
お気軽に電話までご連絡ください。
TEL:098-974-6100
- ★見学・体験
見学や体験にお越しください。
ご家族のみの見学も歓迎します。
通所を決めた際には、重要事項説明も保護者の方向で行います。
- ★各市町村へサービス申請
「障害福祉サービス受給者証」の申請を行ってください。
- ★契約
受給者証が頂きましたら、契約をして生活訓練のサービス利用開始です！

自立訓練の対象者は知的・精神障がい者の方々です。

各市町村に申請して原則2年間の利用となります！

～自分らしさを求めて～

【ご利用案内】

- 営業時間:9:00～16:00
- 営業日:週5日(水・日・祝祭日除く)
- 住所:うるま市上江洲709番地
- TEL:098-974-6100

【ご利用料金】

- ★各市町村より発行される「障害福祉サービス受給者証」の内容により異なります。
- ★他、外出活動など内容によって別途料金が発生することもありますのでご了承ください。

志誠会新職員オリエンテーション

今年もたくさんの新入職員が平和病院に入職しました。新職員オリエンテーションでは、平和病院の設立理念や医療従事者としての専門知識などを学び、専門職としての意識を高める機会となりました。新職員からは「初心を忘れない」「チャレンジ精神を持って、皆様のお役にたてるように努力する」といった決意も聞かれました。これからの皆さんの活躍を期待しています！



盛夏祭だー！！

今年も盛夏祭の時期がやってきました。今年の盛夏祭では青年会や民踊団体さんによる、力強く躍動感のあるエイサーや盆踊り、そばや焼き鳥などの模擬店、子どもに大人気のキッズコーナー等を行ないます。夏の暑さを吹き飛ばす、元気いっぱいのお祭りですので、ぜひ、ご友人やご近所の皆様とご参加ください。お待ちしております！

日時：2017年8月19日(土) 18:30～20:35
※雨天中止。延期なし。

場所：平和病院

内容：青年会によるエイサー(屋敷名青年会、園田青年会)、民踊団体による演舞・盆踊り

★屋台やキッズコーナーもあるよ♪





精神科・心療内科・内科

平和病院

病床数：212床（内 指定病床17床）

☐ 急性期治療病棟 ☐ 精神療養病棟 ☐ 精神科訪問看護 ☐ 精神科デイケア

受付/午前8:30～11:00 午後1:00～3:00

日・祝祭日は休診（木曜は新患受付行っておりません。）

電話：098-973-2000 住所：うるま市字上江洲665番地



介護老人保健施設

陽光館

入所定員：140床（認知症専門棟40床）

☐ 介護老人保健施設陽光館入所 ☐ デイケアセンター陽光館 ☐ ホームヘルプサービスセンター陽光館
☐ 居宅介護支援事業所陽光館 ☐ 短期入所療養施設陽光館
☐ 認知症グループホームあおば邸 ☐ うるま市包括支援センター具志川ひがし

受付/午前8:30～12:00 午後1:00～5:00 木・日・祝祭日は休館

電話：098-974-4000 住所：うるま市字上江洲661番地

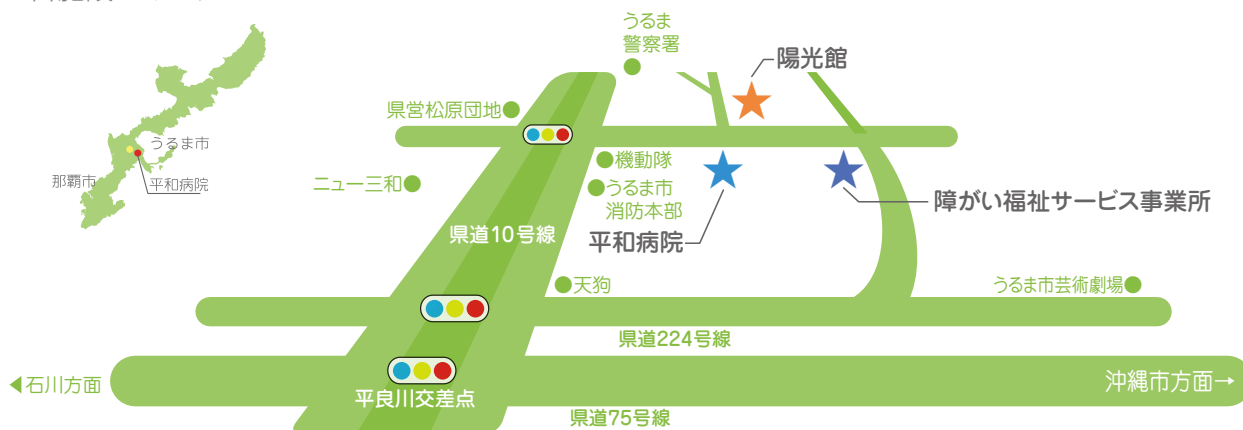


医療法人社団志誠会

障がい福祉サービス事業所

☐ グループホームしせいがい（外部サービス利用型共同生活援助・短期入所）
☐ 自立訓練事業所しせいがい（宿泊型自立訓練・生活訓練・短期入所）
☐ 就労訓練工場しせいがい（就労移行支援・就労継続支援B型）
☐ 相談支援事業所しせいがい（計画相談）

各施設へのアクセス



編集後記

さて、あっという間に夏が到来し、盛夏祭開催が近づいて参りました。院内では、盆踊りに合わせて行われる太鼓班の太鼓の音が響きわたり、あちこちで盛夏祭にむけての打ち合わせが行われている状況です。

誌面でも触れていますが、当院は今年で開院30年となる節目の年となり、第30回の院内学会では、これまでの当院の歴史について職員全体で共有することができ、自分の職場に対して違う視点から見直すことができた機会になったのではないかと感じています。

盛夏祭についても、精神科への偏見をなくすことを目的に、これまで毎年開催し、今回で29回目となります。ぜひ皆様当日は当院へ足をお運び頂き、誌面では伝わらない当院の雰囲気を感じて頂けたらと思いますので、是非ご来場くださいませ!!

高屋 幸佑